

<国語科における「主体的・対話的で深い学び」の姿>

- ・主体的 : 単元の出口と単位時間ごとの学習の見通しをもち、単位時間ごとに自分の考えの変容や深まりを書く姿。
- ・対話的 : 文章や仲間や自分自身との対話を通して自分の考えなどを広げたり深めたりしようとする姿。
- ・深い学び : 自分の考えを基に、仲間と交流したり全体で交流したりすることで、言葉による見方・考え方を働かせ、さらに自分の考えを深める姿。

<単元のねらい>

- ・状況や時代背景を考えながら読み、言語活動を通して次の指導事項を身に付ける。

【C 読むこと：ア・イ・ウ・エ】

- ・情景描写や人物描写に用いられる表現や語句に着目し、気持ちや気持ちの変化などを読み取ったり、それらの言葉を用いたりすることができること。ア
- ・場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てること。イ
- ・様々な表現からその意味を考えることができること。ウ
- ・文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。エ

<単元指導計画（ねらいと評価規準）>

時	ねらい	評価規準
1 読	「故郷」の時代背景や作者について知り、あらすじを捉え、感想や疑問をノートに書くことができる。	主人公の気持ちを考えて、感想や疑問を5行以上書いている。
2 読	帰郷した「私」の心情と状況の変化を描写から読み取ることができる。	情景描写に注目して、「希望」という言葉とはほど遠くなってしまった故郷に対して、寂寥感を抱く「私」の心情の変化を読み取り、自分の考えを書いている。
3 読	ルントウとの思い出の中にやっと美しい故郷を見出した「私」の気持ちを、情景描写・人物描写・比喩表現から読み取ることができる。	情景や人物描写、比喩表現に注目して、ルントウが私にとって美しい故郷や「希望」の象徴であることを読み取り、自分の考えを書いている。
4 読	ヤンお婆さんの言動からわかる人物像や「私」の心情を読み取ることができる。	ヤンお婆さんの変わりぶりを人物描写や呼称の変化から読み取り、その原因が状況によって変化する社会であることを読み取り、自分の考えを書いている。
5 読	再会したルントウの態度や言葉から「私」の受けた衝撃を読み取り、二人を隔ててしまったものについて考え、「私」のルントウに対する気持ちの変化をまとめることができる。【本時】	人物描写や会話文に注目して、「私」がルントウの変化から、立場や生き方の違いや心の隔たりを「悲しむべき厚い壁」と感じ、「私」のルントウに対する気持ちが尊敬や憧れから変化し、「絶望」感を抱いていることを読み取り、自分の考えを書いている。
6 読	離郷時の「私」の心情と、絶望の中から見出した「希望」の意味するものを読み取ることができる。	情景描写や最後の言葉から、これからの自分の道について、「行動することで生み出す希望」を考えた「私」の気持ちを読み取り、自分の考えを書いている。
7 読	現代の社会と関わって、これから自分自身が様々な状況の中でどう生きていくか、「希望」をテーマに生き方についての意見文を書くことができる。	「希望」という言葉をキーワードに、学習してきたことや考えてきたことを生かして、自分の考えを書いている。

## ＜本時のねらい＞

再会したルントウの態度や言葉から「私」の受けた衝撃を読み取り、二人を隔ててしまったものについて考え、「私」のルントウに対する気持ちの変化と衝撃を受けた「私」に対する自分の考えをまとめることができる。

## ＜本時の展開＞（本時の位置 5 / 7）

過程	学 習 活 動	研究内容 2 に関わる指導・援助
導入 10分	<p><b>①＜前時までの学習を振り返る＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの頃のルントウに対して、「私」は尊敬や親愛の気持ちがあったことを確認する。</li> </ul> <p><b>②＜課題把握＞</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ルントウと再会した「私」の心情に対する自分の考えをもとう。</p> </div> <p><b>③＜個人追究＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人物描写や情景描写に線を引きながら黙読し、「私」の思いとその根拠となる表現を書く。</li> </ul> <p><b>④＜小集団交流＞ 3人組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流のルールを確認して個人追究したことを交流する。</li> </ul> <p><b>⑤＜全体交流＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>読み取ったことを交流する。</li> </ul>	<p>①前時までの学習を掲示物で確認をすることで、外見や呼称・言葉遣い等の変化を比較しやすくする。</p> <p>③個人追究では、1人で考える時間を確保する。</p> <p>③個人追究時は、キーワードや矢印等の記号を使って構造的に書くように声をかける。</p> <p>③個人追究が進まない生徒には、ルントウの外見の変化も含めて読み取らせる。</p>
展開 35分	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>「私」は「身震いしたらしかった」「口が聞けなかった。」というところから、「旦那様」と呼ばれてショックだったと思う。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>「悲しむべき厚い壁」とは身分や境遇の違いのこと。「私」はルントウとの間に見えない壁ができたことを実感した。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>「でくのぼう」「石像のよう」という言葉から、主人公は、ルントウが希望をもつことをあきらめ、無気力になっていると気が付いた。</p> </div>	<p>④小集団交流で自分の考えをより深めたり、根拠の広がりを持たせたりすることで、確信をもって発言できるようにする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>小集団交流のルール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>読み取ったことを互いに発表し質問をする。</li> <li>「どうして」「どこから」「根拠は？」</li> <li>仲間の意見から納得できたことや分かったことを取り入れてもよい。</li> </ul> </div>
深め	<p><b>⑥＜交流を通して自分の考えを見直しまとめを書く＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>深めの発問</li> <li>「旦那様」と呼ばれて私がショックだったのはなぜだろう。</li> <li>根拠を明確にした上で、ルントウに再会した主人公の心情についての自分の考えをまとめる。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>「旦那様」と呼ばれたことで、「私」はヤンおばさんだけでなく、ルントウまでが変わってしまったことに衝撃を受け、ルントウの態度や表情や言葉から、「悲しむべき厚い壁」と表現している。私のルントウに対する尊敬や親愛の気持ちはなくなっている。</p> <p>美しい故郷の象徴ともいえるルントウまでもが変わってしまっていて悲しいのはもちろん、故郷や社会に対して期待する気持ちは全くなく、絶望感を感じているのではないだろうか。</p> </div>	<p>⑤全体交流でさらに考えを深める。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>全体交流のルール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハンドサインによるつなぎ発言とする。（生徒同士の指名）</li> <li>反応もハンドサインでする。</li> <li>教師から発問することもある。</li> </ul> </div> <p>⑥補助発問</p> <p>「ルンちゃんよく来たね」に対し、「旦那様」と言ったことからどんなことが分かるだろう。</p> <p>⑥まとめを4～6行で書かせる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>まとめを書く時のルール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一文は2行以内。</li> <li>主語と述語を明らかにする。</li> <li>本文の表現などで根拠を明らかにする。</li> </ul> </div>
終末 5分	<p><b>⑦＜まとめの小集団交流＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お互いにまとめを発表する。</li> </ul> <p><b>⑧＜評価＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>根拠を明確にしてルントウの変化や主人公の心情についてまとめ、それに対する自分の考えを書くことができたことを価値付ける。また、交流の中で、より多くの根拠を見付けたり、違う視点で根拠を探したりしていた生徒の姿を価値付ける。</li> </ul>	<p>⑦お互いの考えを聞き合い、意見文へつなげる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>＜評価規準＞</p> <p>人物描写や会話分に注目して「私」がルントウの変化から、立場や生き方の違いや心の隔たりを「悲しむべき厚い壁」と感じ、「私」のルントウに対する気持ちが変わったことを読み取り、自分の考えを書いている。</p> </div>